

Mark/Space Notebook™

ユーザガイド



DISCLAIMER

Information in this document is subject to change without notice and does not represent a commitment on the part of Mark/Space. The software and the solutions described in this document are furnished under a license agreement. It is against the law to copy or reverse engineer the software or solutions except as specifically allowed in the license agreement. No part of this manual may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose without the written permission of Mark/Space.

This software, all manuals as well as all solutions are copyright © 2000-2006 Mark/Space. All rights reserved. Printed in the United States of America.

Companies, names, and data used in examples herein are fictitious unless otherwise noted.

Mark/Space and Mark/Space Notebook are trademarks of Mark/Space. All other product names are trademarks or registered trademarks of their respective holders, used only to the owner's benefit, without the intent to infringe.

The following warranty and liability disclaimer apply to this product.

MARK/SPACE MAKES NO WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. REGARDING THE MARK/SPACE NOTEBOOK SOFTWARE. MARK/SPACE DOES NOT WARRANT, GUARANTEE OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE OR THE RESULTS OF THE USE OF MARK/SPACE NOTEBOOK SOFTWARE IN TERMS OF ITS CORRECTNESS OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE MARK/SPACE NOTEBOOK SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU"

"IN NO EVENT WILL MARK/SPACE, ITS OFFICERS, EMPLOYEES OR AGENTS BE LIABLE TO YOU FOR ANY CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR SPECIAL DAMAGES (INCLUDING DAMAGES FOR LOSS OF BUSINESS PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION, LOSS OF BUSINESS INFORMATION AND THE LIKE) ARISING OUT OF THE USE OR THE INABILITY TO USE THE MARK/SPACE NOTEBOOK SOFTWARE EVEN IF MARK/SPACE HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. BECAUSE SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF LIABILITY FOR CONSEQUENTIAL DAMAGES, THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY TO YOU.

Mark/Space's liability to you for actual damages from any cause whatsoever, and regardless of the form of the action (whether in contract, tort (including negligence), product liability or otherwise), will be limited to \$50."



Mark/Space Notebook™ is Copyright 2006 Mark/Space. Mark/Space and Mark/Space Notebook are trademarks of Mark/Space. All other product names are trademarks or registered trademarks of their respective holders.

Mark/Space Notebook 1.0

■ カテゴリとメモを操作する	4
■ Notebook を検索する	8
■ ツールバー	9
■ Notebook のメニュー項目	9
■ Sync Services.....	10
■ Mark/Space Notebook をアンインストールする	11

Mark/Space Notebook

Mark/Space Notebook を使用すると、カテゴリ別に整理されたさまざまなメモを 1 か所にまとめて管理できます。これらのメモには、テキスト、オーディオ、またはグラフィックが含まれています。Mark/Space Notebook では、Apple の Sync Services テクノロジーを使って複数の Mac 間でデータを同期できます。この操作を行うには、Mac OS X 10.4 “Tiger” の「.Mac」環境設定パネルを使用します。

この章では、Mark/Space Notebook でカテゴリやメモを操作する方法、メモを検索する方法、データをデバイスまたは他の Mac と同期する方法、および Notebook インタフェースの見た目と使い心地を変更する方法について説明します。

同期操作を実行してメモを Sony PSP デバイスにコピーする方法については、~/アプリケーション/Missing Sync for Sony PSP/Documentation にある『The Missing Sync for Sony PSP ユーザーズガイド』の第 6 章を参照してください。

■ カテゴリとメモを操作する

Mark/Space Notebook は、テキスト、グラフィック、およびオーディオを含むメモをサポートしています。ただし、各メモにはそれぞれ 1 種類のデータしか含めることができません。たとえば、1 つのメモにテキスト、グラフィック、またはオーディオのいずれかを含めることは可能ですが、テキストとグラフィックを組み合わせることはできません。Notebook のメモは、.txt、.doc、.wav、.mp3、および .jpg ファイルから作成できます。メモを整理するには、カテゴリを使用します。

カテゴリ

カテゴリは、メモを整理するのに便利です。カテゴリはいくつでも必要なだけ作成でき、それらのカテゴリにメモを割り当てることができます。ユーザ定義のカテゴリに属していないメモを表示したい場合は、「すべてのメモ」または「未確定」を選択します。

新しいカテゴリを作成するには、次の 4 通りの方法があります。

1. 「カテゴリ」パネルの下部にあるプラス記号をクリックします。
2. ツールバーの「カテゴリ」アイコンをクリックします。
3. 「ファイル」メニューの「新しいカテゴリ」を選択します。
4. キーの組み合わせ “Shift-Command (⌘)-N” を使用します。

メモを特定のカテゴリに割り当てるには、そのメモを選択して目的のカテゴリまでドラッグし、マウスボタンを放します。また、カテゴリを選択してからメモを作成することもできます（メモの作成方法については下記を参照）。

- カテゴリは、「すべてのメモ」および「未確定」フォルダの下に個々のフォルダとして表示されます。これらのカテゴリは、文字コード順に並んでいます。各カテゴリ名の右側には、それぞれのカテゴリに割り当てられているメモの数が表示されます。

- 特定のカテゴリに割り当てられているメモを表示するには、リストでそのカテゴリ名を選択します。そうすれば、右側のパネルにメモが一覧されます。
- カテゴリビューを隠すには、ツールバーの「カテゴリを表示／隠す」アイコンをクリックするか、「表示」メニューの「カテゴリを表示／隠す」を選択します。

メモを作成する

メモを作成する操作には、2 つのステップがあります。まず、空のメモを作成します。その後、メモにデータを格納します。データエントリは、作成するメモの種類に応じて異なります。

空白のメモを作成するには、次の 4 通りの方法があります。

1. ツールバーの「テキスト」アイコンまたは「クリップボード」アイコンをクリックします。
2. 「ファイル」メニューの「テキストメモを新規作成」または「クリップボードからメモを新規作成」を選択します。
3. Command-N または Shift-Command-C のキーボードショートカットを使用します。
4. タイトルパネルの下部にあるプラス記号をクリックします。

メモのサイズが 1MB を超えないようにすることをお勧めします。1MB を超えるメモは、作成や同期（特に Sync Services や .Mac と同期する場合）に時間がかかることがあります。

テキストメモとクリップボードから作成したメモ

空白のメモを作成すると、メモパネル内にカーソルが表示されます。情報を入力するには、以下のいずれかの操作を行います。

1. メモパネル内に直接入力します。
2. Command-P キーを押して、デスクトップクリップボードから情報をペーストします。ペーストする前に、情報をクリップボードにコピーしておく必要があります。
3. 情報をカテゴリまたはメモパネルのいずれかにドラッグします。
4. 「読み込み」コマンドを使用してハードドライブ上のファイルを見つけます。

Notebook は、Mac OS X に組み込まれているスペルチェックと検索機能を使用します。これらのサービスを使用するには、まずメモパネル内にカーソルを置きます。そして、「編集」メニューの「検索」を選択し、使用するコマンドを選択します。または、「スペル」オプションを選択して、スペル関連のコマンドのリストを表示します。

オーディオメモとグラフィックメモ

Notebook では、オーディオメモとグラフィックメモもサポートされています。本質的に、Mac の QuickTime で開くことのできるオーディオファイルまたはグラフィックファイルはすべて Notebook のメモにすることができます。オーディオまたはグラフィックのメモを作成するには、次の 2 通りの方法があります。

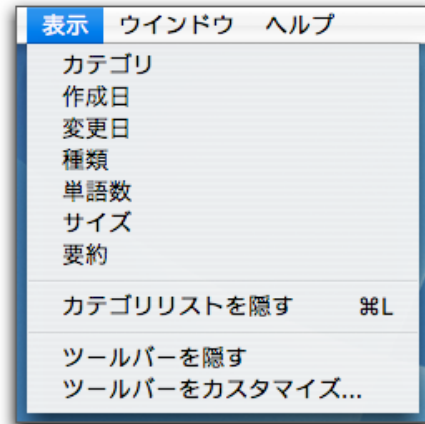
1. Notebook に追加するファイルを Mac 上で見つけ、そのファイルをドラッグして「カテゴリ」パネルの該当するカテゴリにドロップするか、または「タイトル」パネルに直接ドロップします。

2. 「ファイル」メニューの「読み込み」を使用してグラフィックファイルを参照します。

メモを表示する

メモのタイプに応じて、表示されるコンテンツは異なります。

- Word ドキュメント (.doc) は、コンテンツパネルにテキストとして表示されます。
- フォト (.jpg) は、コンテンツパネルにイメージとして表示されます。
- メモがオーディオ (.mp3) ファイルの場合は、コンテンツパネルに QuickTime の再生バーが表示されます。ファイルを再生するには、再生ボタンをクリックします。
- メモに URL が含まれている場合は、その URL をクリックすると Web ブラウザが起動し、指定した URL にアクセスできます。



メモはデフォルトのビューに表示されますが、「表示」メニューで列を選択してリストビューを変更することもできます。

- 「カテゴリ」ビューには、各メモのカテゴリが一覧されます。メモはカテゴリ別に整理されます。
- 「作成日」を選択すると、各メモの作成日を示す列が追加されます。
- 「変更日」を選択すると、各メモの最終変更日を示す列が追加されます。
- 「種類」を選択すると、メモの種類（テキスト、オーディオ、またはグラフィック）を示すアイコンが表示されます。



オーディオ
メモ



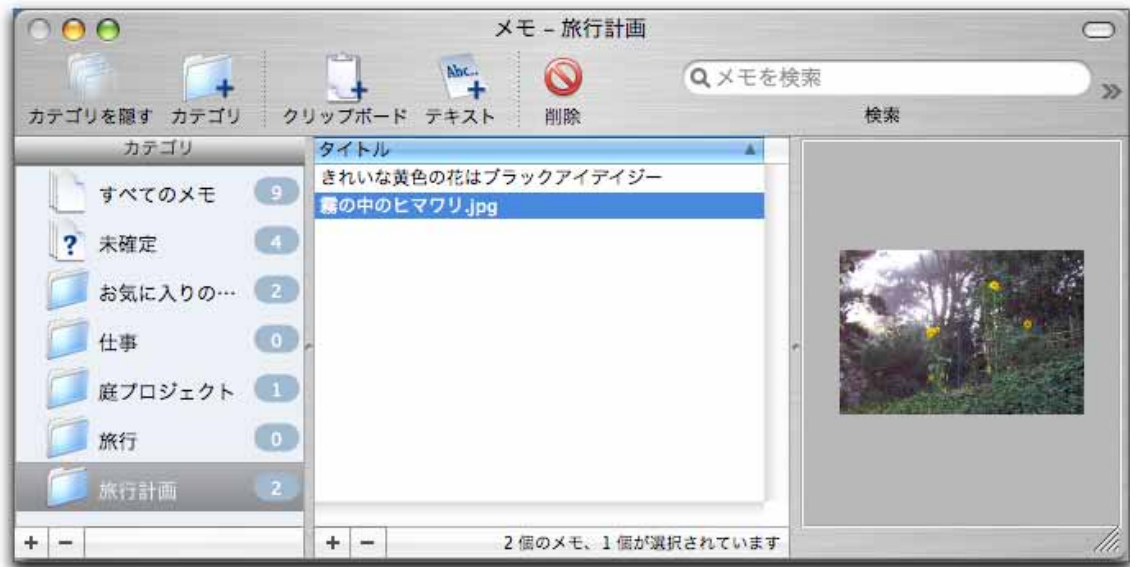
グラフィック
メモ



テキストメ
モ

- 「単語数」を選択すると、各メモに含まれている英単語数を示す列が追加されます。
- 「サイズ」を選択すると、各メモのサイズを示す列が追加されます。
- 「要約」を選択すると、テキストメモの場合は最初の行、グラフィックメモの場合は「イメージ」、オーディオメモの場合は「オーディオ」が表示されます。

メモを並べ替えるには、目的の列見出しをクリックします。同じ列見出しをもう一度クリックすると、並び順が元に戻ります。各列の幅を変更するには、列間のセパレータをドラッグします。



テキストを操作する

Notebook では、拡張文字や外部文字を含み、Unicode テキストがサポートされています。太字、斜体、または下線付きの文字はサポートされていません。

表示用フォントの種類またはサイズを変更するには、「Notebook」メニューから環境設定を開きます。

メモを編集するには、そのメモ内をクリックしてカーソルをアクティブにするか、コピー／ペースト機能を使用します。単語をダブルクリックすると、その単語を選択でき、段落内をトリプルクリックすると、その段落を選択できます。また、Command-C キーを使用してテキストをコピーしたり、Command-P キーを使用してテキストを別の場所にペーストすることもできます。



URL はハイパーテキストに変換されます。ハイパーテキストをクリックすると、その URL が開きます。

■ Notebook を検索する

メモ内の特定のコンテンツを検索するには、3 通りの方法があります。

1. ツールバーの Notebook 検索オプションを使用します。



2. 「編集」メニューから「検索」サブコマンドのいずれかを選択します。
3. Mac OS 10.4 の Spotlight 機能を使用してコンピュータ全体を検索し、



Notebook のメモに戻ります。Spotlight に検索文字列を入力します。検索条件に一致するメモが見つかった場合は、Notebook.nbdb という名前のドキュメントが 1 つ表示されます。Notebook.nbdb をダブルクリックすると、Notebook が起動します。そして、Spotlight の条件に一致するメモが「タイトル」パネルに一覧されます。

■ ツールバー

ツールバーを使用すると、頻繁に使用する機能に簡単にアクセスできます。また、必要なオプションを含めるようにツールバーを変更することも可能です。ツールバーを変更するには、「表示」メニューの「ツールバーをカスタマイズ」を選択します。

ツールバーのオプション：

カテゴリ：新しいカテゴリを追加します。

クリップボード：別のアプリケーションからデスクトップクリップボードにペーストされたコンテンツを基にして新しいメモを作成します。たとえば、Word 文書を読んでいるときにすばらしい文章を見つけたとします。その場合、まず Word 文書でその文章を選択し、それをクリップボードにコピーします。次に Notebook で、「クリップボード」アイコンをクリックすると、Word からコピーしてきたコンテンツを含む新しいメモが作成されます。

削除：選択したメモまたはカテゴリ全体のいずれかを削除します。**重要：**カテゴリを削除すると、そのカテゴリに割り当てられているメモもすべて削除されます。

書き出し：選択したメモの内容を書き出します。

読み込み：ハードドライブからサポートされているメモの内容を読み込みます。

環境設定：「環境設定」ダイアログを開きます。

プリント：選択したメモをプリントします。

カテゴリを表示／隠す：「カテゴリ」列の表示と非表示を切り替えます。

テキスト：新しいメモを作成します。「タイトル」列に、「名称未設定のテキスト」という行が表示されます。内容列にカーソルが表示されるので、そこにメモの内容を入力できます。メモを入力していくと、メモのタイトルがその最初の行を反映するように変わります。このタイトルをダブルクリックすれば、別のタイトルを入力できます。

■ Notebook のメニュー項目

Notebook には、上述のメニューコマンドのほかに、一連のユーザ環境設定やデータベースをバックアップおよび復元するためのオプションがあります。

環境設定

「Notebook」メニューの「環境設定」を選択します。次の図は、デフォルトのオプションを示しています。



Notebook データベースのバックアップおよび復元

Notebook データベースをバックアップする操作はとても簡単で、「ファイル」メニューから「Notebook データベースをバックアップ」を選択し、コンピュータ上の場所を指定するだけです。



保存されているバックアップを復元するには、「ファイル」メニューから「Notebook バックアップを復元」を選択し、バックアップを見つけます。バックアップの復元操作を元に戻すことはできません。



■ Sync Services

Notebook は Sync Services のクライアントアプリケーションです。つまり、Notebook に入力したデータは Apple の Sync Services 中央集中型データベースに対して自動的に同期されます。Sync Services については、弊社の知識ベースで次の記事を参照してください。

http://www.markspace.com/sync_services_kb

Apple の .Mac サービスを通じて別の Mac と Notebook データを同期するには、Mac のシステム環境にある .Mac 環境設定を開き、Mark/Space Notebook のメモを同期するためのチェックボックスをオンにします。Sync Services によって、そのデータが .Mac にコピーされます。Mark/Space Notebook を実行している複数の Mac 間ですべてのメモを同期状態に保つには、1 つの .Mac アカウントを通じて同期を行います。

Notebook は常に Sync Services との同期状態を保とうとするため、次の図のようなダイアログが表示されることがあります（特にアプリケーションを終了するとき）。



このダイアログは、Notebook が Sync Services と通信中であることを示しています。つまり、Notebook のすべてのデータが Sync Services にコピーされていること、および Sync Services のすべてのメモデータが Notebook にコピーされていることを確認しているときに表示されます。多数の変更を加えた場合は、このダイアログが消えるまでに少し時間がかかることがあります。

■ Mark/Space Notebook をアンインストールする

Mark/Space Notebook 用のアンインストーラはありません。Notebook をアンインストールするには、アプリケーションフォルダから Notebook アプリケーションを削除します（/アプリケーション/Mark/Space Notebook）。

コンピュータから Mark/Space Notebook を削除した後も、.Mac の同期設定には、Mark/Space Notebook がオプションとして表示されます。本ドキュメントの作成時点では、このリストから Notebook（または他の任意の Sync Service クライアント）を削除するための手段はユーザには提供していません。ご迷惑をおかけして申し訳ございません。